

令和3年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

空港振興課

1 施設の概要等

施設名	広島県広島ヘリポート		
所在地	広島市西区観音新町四丁目		
設置目的	広島県の航空運送の用に供する		
施設・設備	基本施設（着陸帯等）、航空灯火、通信施設、気象観測施設		
指定管理者	2期目	R2.4.1～R7.3.31	日本空港コンサルタンツ・大成有楽不動産連合体
	1期目	H27.4.1～R2.3.31	日本空港コンサルタンツ・大成有楽不動産連合体

2 施設利用状況

利用状況	年度		目標値[事業計画] ノータム（※注）の発行依頼を行うような 事故及び施設等の障害の発生件数	実績	対前年度 増減	対目標値増減 （達成率）
		2期	R3	0回	0回	0回
R2			0回	0回	0回	100%
1期平均 H27～R1		0回	0回	0回	100%	
H26（導入前）		—	0回	—	—	
増減理由	法令及び広島ヘリポート機能管理規程等の順守及び日常点検、各種点検等を適切に行うことで、施設機能の維持に努め、目標値を達成した。					

※注：ヘリポート内での航空機事故の発生時や設備・施設等の障害発生時に出す情報

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
		ヘリポート連絡会を開催し、使用事業者との意見交換や協議を実施（年6回）
事業者に対する顧客満足度調査を実施		常駐及び利用が多い外来の使用事業者の計11者
	【主な意見】	【その対応状況】
	夜間のロータリー付近の保安・防犯体制の向上要望	ロータリー側出入口について夜間の閉鎖を実施。引き続き保安・防犯体制の向上について広島西警察署と連携し、対応していく。
	ヘリポート入口に施設や航空会社等の案内看板設置の要望	現況を把握するとともに、施設整備に関する検討を進め、顧客満足度向上に努めていく。

4 県の業務点検等の状況

項目		実績	備考
報告書	年度	○	事業報告書
	月報	○	業務実績報告書、利用状況報告書等
	日報（必要随時）	○	日常点検結果、苦情、トラブル等について随時報告
管理運営会議（6回・現地） （ヘリポート連絡会）	【特記事項等】 ・事業者も交えた各種訓練等の実施により、危機管理体制の共有が必要。 ・施設の老朽化が進んでおり、計画的な修繕が必要。		
現地調査（4月、6月、8月、10月、12月、2月の会議開催時及びその他随時実施）	【指定管理者の意見】 ・使用事業者等を交え、計画的、定期的に各種訓練を実施することで、危機管理体制の共有や緊急時の対応能力向上を図っていく。 ・日常点検などで、施設の不具合箇所等の早期把握・修繕に努める。 【県の対応】 ・危機管理体制について、指定管理者及び事業者との必要な調整を行う。 ・利用者等の安全確保や緊急性等を加味し、計画的に修繕を実施する。		

5 県委託料の状況

(単位：千円)

県委託料 (決算額)	年度		金額	対前年度増減	料金 収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	2期	R3	136,675	1,745		(該当なし)		
R2		134,930	6,897					
1期平均 H27～R1		128,033	△77,056					
H26 (導入前)		205,089	-					

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項 目		R3 決算額	R2 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収 入	県委託料	136,675	134,930	1,745	機器等の点検・検査年度に該当したことによる増
		料金収入	0	0	0	
		その他収入	0	0	0	
		計(A)	136,675	134,930	1,745	
	支 出	人件費	40,416	41,954	△1,538	役職員の減による減
		光熱水費	1,441	1,651	△210	電気、水道代の減
		設備等保守点検費	9,365	8,260	1,105	機器の点検年度に該当したことによる増
		清掃・警備費等	24,216	24,216	0	
		施設維持修繕費	4,407	4,018	389	修繕費（緊急修繕）の増
		事務局費	24,348	23,924	424	備品購入費，公課費の増
運行业務費		24,500	24,500	0		
その他		3,351	2,277	1,074	検査・保険料の増	
計(B)	132,044	130,800	1,244			
収支①(A-B)		4,631	4,130	501		
自主事業 (※)	収 入(C)	0	0	0		
	支 出(D)	0	0	0		
	収支②(C-D)	0	0	0		
合計収支(①+②)		4,631	4,130	501		

※ 自主事業：指定管理者が自らの責任で，更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の 効用 発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	関係法令等の遵守, 定期的な訓練の実施により, 施設の安全体制及び航空保安体制の確立並びに安全な航空輸送に資することができ, 事業計画における目標値を達成した。	航空事故及び重大インシデント(事故には至らないものの危険な事態)の発生件数は0件であり, 法令等を遵守した適切な管理運営ができています。
	○業務の実施による, 県民サービスの向上	ホームページの管理, 顧客満足度調査の実施等により, 施設の認知度向上及びサービス向上, 利用促進に寄与した。	ホームページの管理等により, 施設の利用促進及び認知度向上に寄与している。
	○業務の実施による, 施設の利用促進	日常点検や法令に基づく各種点検等を適切, 確実に実施し, 施設機能の維持に努めた。	日常点検や法令に基づく各種点検等を行い, 適切な維持管理を行うことができています。
	○施設の維持管理		
管理の 人的 物的 基礎	○組織体制の見直し	各業務の実施にあたり必要となる専門的知識や資格を有する者を適切に配置するとともに, 適宜, 研修等に参加することで, 管理水準の向上に努めた。	各業務に必要な専門的知識や資格を有する者が配置されており, 突発的な業務にも柔軟に対応するなど, 施設の管理運営のために必要な組織体制が確立できている。
	○効率的な業務運営	管理事務所内で各部署の業務内容を共有し, 必要に応じて各職員の担当の枠を超えて効率的に業務を実施した。	管理事務所内の定例会等において業務の実施状況を共有し, 管理事務所一体となって業務に取り組んでいる。
	○収支の適正		
総括		事業計画における目標値を達成するとともに, 施設の適切な管理運営及び維持管理を図ることができており, 持続的かつ安定的に安全な航空輸送サービスの提供に資することができた。 利用者サービスの向上や施設の認知度向上に向けた取組みを行い, 周辺地域との良好な関係の醸成も図っている。	指定管理者の管理運営ノウハウ及び県との連携により, 施設の安全体制及び航空保安体制の確立並びに安全な航空輸送サービスが提供できており, 施設の設置目的に沿った適切な管理運営が行われている。 利用者サービスの向上に努めており, 施設の利用促進及び認知度向上に寄与している。

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ○日常点検等により, 施設の不具合箇所の早期把握・修繕を的確に実施し, 施設の機能保持を図っていく。 ○新型コロナウイルス感染症への対応を念頭に, 安定的かつ持続的な管理運営が実行できるよう, 適宜適切な対策を講じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○適切かつ効率的な管理運営が行えるよう, 引き続き指定管理者と緊密な連携を図っていく。 ○指定管理者及び使用事業者に対して, 引き続き新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の実施を呼び掛けるとともに, 運営体制への指導・助言を行う。
中期的な対応	<ul style="list-style-type: none"> ○県の施設更新計画等や劣化状況を考慮しながら, 効率的・効果的な施設の機能保持を図っていく。 ○新型コロナウイルス感染症のまん延状況を踏まえつつ, 濃厚接触を避けた新しい形でのイベント開催など, 引き続き施設の認知度向上及び施設に対する県民の理解度向上を図っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○法令及び広島ヘリポート維持管理更新計画書等に基づき, 施設の機能保持のため計画的に施設更新・修繕等を行う。 ○指定管理者と連携し, 新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を念頭に置きつつ, 引き続き施設の認知度向上や県民の理解度向上を図っていく。